

年度 2007 学期 後期	曜日・校時 火 1	必修選択	必修	単位数 1
授業科目/(英語名)	英語コミュニケーション English Communication			
対象年次 2年次	講義形態 演習	教室		
対象学生(クラス等) 2Kd	科目分類 外国語科目(英語)			
担当教員(科目責任者)/Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 担当教員: 山崎有介/ Eメールアドレス: pro-1223@ngs2.cncm.ne.jp/ 研究室:非常勤講師控室 / オフィスアワー:授業終了後				
担当教員(オムニバス科目等)				
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 授業のねらい: 語彙に関しては丹念に辞書を引いてもらいたい。また、読解力を通して、英文の構造を身につけ、重要表現やイディオムを用いて英文表現力を養ってほしい。 授業方法: テキストの Reading, True/False, Questions & Answers, Vocabulary in Context, Idioms in Use, Discussion, Listening Comprehension を通し、確実に英文読解力と表現力をつける練習をしよう。 授業到達目標: 無理なく通常の英文が読め、聴覚力を養うことで、発音の向上を目指し、スピーキングのみならず、書く力を鍛錬することで、英語における表現力を豊かにしたい。誰もがTOEIC650点以上(英検2級以上)の実力には達してほしい。				
授業内容(概要)/授業内容(毎週毎の授業内容を含む) 授業内容(概要) 2000年から約5年間かけて24ヶ国30家族を調査したテキストを用い、地球全体の食の実態を明らかにし、各国の需要と供給の関係の現状を考察する。食とその国の地理、環境、文化、歴史、習慣、経済、政治が如何に密接に関連しているのかを考えることで、グローバルな視野を養うものである。  Chapter 1 第1回 Introduction & Chapter 1: Feast of Eden 第2回 Chapter 2: Water at the Wadi 第3回 Chapter 3: On the Cusp 第4回 Chapter 4: Still Afloat 第5回 Chapter 5: Hypermarket Fever 第6回 Chapter 6: Bio Logic 第7回 Chapter 7: Bacon at the Bees' 第8回 中間試験  Chapter 2 第9回 Chapter 8: Indigenous Spirits 第10回 Chapter 9: Poha Breakfast 第11回 Chapter 10: Oil for Food 第12回 Chapter 11: Wanted: Living Wage 第13回 Chapter 12: Hungry for Change 第14回 Chapter 13: Fabulous Food 第15回 定期試験				
キーワード				
教科書・教材・参考書	<i>Hungry Planet: What the World Eats</i> 鶴岡公幸・佐藤義明 編著 松柏社			
成績評価の方法・基準等	定期試験 50%、中間試験 20%、小試験 15%、授業への姿勢 15%			
受講要件(履修条件)				
本科目の位置づけ/学習・教育目標				
備考(準備学習等)				